

須坂市の財務書類(平成22年度版)



須坂市では平成11年度決算から貸借対照表(バランスシート)を作成し公表していますが、20年度決算から「新地方公会計制度実務研究会報告書」(H19.10.17)に基づく新たな財務書類として、『貸借対照表』、『行政コスト計算書』、『純資産変動計算書』、『資金収支計算書』の4表を作成しています。

貸借対照表

これまでの行政活動によって、どのような資産がどのような負担で形成され、蓄積してきたのかを表しています。「資産=負債+純資産」となり、左右の表でバランスが取れていることから、バランスシートとも呼ばれています。

(単位:百万円)

借方	地方公共団体			貸方	地方公共団体		
	普通会計	地方公共団体全体	連結		普通会計	地方公共団体全体	連結
【資産の部】				【負債の部】			
公共資産	70,828	118,203	120,915	固定負債	18,073	46,845	47,471
投資等	5,484	4,187	4,121	流動負債	2,172	4,094	4,313
流動資産	3,606	6,598	6,752	負債合計	20,245	50,939	51,784
うち歳計現金(資金)	563	2,955	3,102	【純資産の部】			
資産合計	79,918	128,988	131,788	純資産合計	59,673	78,049	80,004
				負債・純負債合計	79,918	128,988	131,788

資金収支計算書

1年間の現金の流れやどのような活動に資金が必要とされているかを3つの区分で示しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
支	4,918	6,580	6,644
収入	12,864	20,934	21,198
公共資産整備収支	△ 1,491	△ 1,661	△ 1,706
支出	2,778	3,646	3,836
収入	1,287	1,985	2,130
投資・財務的収支	△ 3,383	△ 4,784	△ 4,782
支出	5,029	6,797	6,853
収入	1,646	2,013	2,071
当年度歳計現金増減額	44	135	156
期首歳計現金残高	519	2,820	2,946
期末歳計現金残高	563	2,955	3,102

区分事業名	地方公共団体										一部事務組合	地方三公社	第三セクター等	
	普通会計	企業会計			特別会計				須高行政	土地開発公社	文化振興事業団	須坂温泉		
		水道	下水道	峰の原	宅造	国保	老人	介護保険	介護サービス勘定	後期高齢者				
財務書類	普通会計													
	地方公共団体全体													
	連結													

行政コスト計算書

行政コスト計算書では、1年間の行政活動のうち、資産形成に結びつかない経常的な活動に伴うコストと使用料手数料等の収入を示しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
経常行政コスト	16,529	25,650	26,025
人にかかるコスト	3,732	4,029	4,173
物にかかるコスト	5,605	7,103	7,408
移転支的コスト	6,882	13,426	13,288
その他のコスト	310	1,092	1,156

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部について、期首残高から期末残高までの純資産の増減の動きを表しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
期首純資産残高	58,975	76,586	78,533
純経常行政コスト	△ 15,500	△ 17,473	△ 17,468
一般財源	12,667	12,667	12,667
補助金等受入	3,529	6,268	6,268
臨時損益	2	2	2
資産受入・その他	0	△ 1	2
期末純資産残高	59,673	78,049	80,004

「連結財務書類」とは、

普通会計のほか、地方公共団体を構成する特別会計や企業会計、第三セクター等の関係団体の一つの行政サービス実施主体とみなして作成する財務書類のことです。

「市民一人あたり」では・・・

■貸借対照表

(単位:千円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
資産	1,521	2,454	2,508
負債	385	969	985
純資産	1,136	1,485	1,523

■行政コスト計算書

(単位:千円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
経常行政コスト A	315	488	495
経常収益 B	20	156	163
純経常行政コスト A-B	295	332	332